

| | |
|--|---|
| ベンタゾン・MCPAエチル粒剤 グラスジンMナトリウム粒剤 | 取扱メーカー： 石原，日産 原体メーカー： BASF，石原産業・日産 |
| 成分： ベンタゾンナトリウム塩〔ダイアジン系〕……………11.0% MCPA エチル〔フェノキシ酸系〕……………1.2% | 性状： 淡褐色細粒 毒性： 普通物 消防法： —— |

【品目特性】……………

- 雑草に対する殺草選択性が大きく，低温条件下でも作用性が低下しない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 深水条件下では効果が劣るので落水又は浅水条件下で散布する。
- 水稻後期除草剤で，初期または中期剤との組み合わせによる体系防除を行うか，中耕除草後に散布する。
- 一発処理除草剤との体系使用で多年生雑草の仕上げ防除ができる。
- 多年生雑草は生育段階によっては効果にフレが出るので，必ず適期に散布する。

| 雑草名 | 散布適期 |
|------------------|-------------|
| ホタルイ | 5 葉期まで |
| ミズガヤツリ ヘラオモダカ | 6 葉期まで |
| ウリカワ | 塊茎形成前 |
| ヒルムシロ | 生育期まで |
| セリ | 増殖期 |
| シズイ | 草丈 20 cm まで |

- 共通注意事項の 5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 処理後 2 日以内の降雨は効果を減じるので，晴天の持続する時を選んで散布する。
- 散布に用いた器具類は使用後直ちに洗浄する。
- 共通注意事項の 5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稻）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（広葉作物（桑，茶，果樹，野菜など），畦畔だいず）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 魚類に影響を及ぼすので，使用時は注意。



【適用と使用法】

| 作物名 | 適用雑草名 | 適用土壌 | 使用時期 | 10 a 当り 使用量 | 使用方法 | 適用地帯 | 本剤の 使用回数 |
|--------|--|------------|---|----------------|--------------|---|-------------|
| 水 稲 | 水田一年生雑草 (イネ科を除く) マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北、北陸) | 壤土～ 埴土 | 幼穂形成始期 (但し、収穫 60 日前まで) | 3～ 4 kg | 浅く湛水 して散布 | 北海道 | 1 回 ※ |
| | | 砂壤土 | | 3 kg | | | |
| | ミズガヤツリ (北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ (北海道、東北、北陸) セリ (北海道、東北、 近畿・中国・四国) シズイ (東北) | 壤土～ 埴土 | 有効分けつ 終止期～ 幼穂形成期前 (但し、収穫 60 日前まで) | 3～ 4 kg | 落水散布 | 東北、北陸、近 畿・中国・四国、 九州の普通期及 び早期栽培地帯 | |
| | | 砂壤土 | | 3 kg | | | |
| | | 砂壤土 ～埴土 | | 3～ 4 kg | | 関東・東山・東 海の普通期及び 早期栽培地帯 | |
| | | | | | | | |

※ベンタゾンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※MCPAを含む農薬の総使用回数 ：1 回